



<発行元>



高齢サポート・日ノ岡

京都市日ノ岡地域包括支援センター
〒607-8493

京都市山科区日ノ岡朝田町50-7
Tel595-5575 / Fax582-6087

法人hp <http://ryokujukai.com>
e-mail hinooka.h@ryoujukai.com

平成28年度 第1回日ノ岡日常生活圏域地域ケア会議開催

この紙面でも何度かお伝えしている「地域ケア会議」ですが、今年度から日常生活圏域単位で年2回の開催が義務づけられ、今年度1回目となる会議を花山中学校多目的室をお借りして去る8月4日に開催致しました。

この地域ケア会議の充実は来年度からの移行が予定されている新地域支援事業の中でも「地域ケア会議推進事業」として前倒しで実施されているもので、京都市においても地域ケア会議を地域包括ケアシステムを構築する上で軸となるものと位置づけられています。

通常の民生委員さん、老人福祉員さんのみならず、地域の代表として両学区の自治連合会、社会福祉協議会、民生児童委員協議会の各会長、そして、公共機関として警察、消防、区社協、区役所支援課、そして山科医師会からも大変お忙しい中にも関わらず、多くの皆様にご参集頂き、盛会裏に開催することができました。

自己紹介の後、次年度から京都市においても実施が予定されている新しい総合事業の概要と予防給付の見直しについてお話させて頂いた後、各グループに分かれて、これまで継続的に協議を続けてきた「日ノ岡地域ケアプラン」の取組内容について各学区で出されたご意見をご紹介します。

さらにアイデアを繋ぎ合せて、よりよいアイデアに昇華できるよういつものワールドカフェの手法で両学区入り混じって継続協議を行ないました。

今回出していただいたご意見についてはきちんと取りまとめ、日ノ岡地域ケアプランとして、文章化して発表し、取り組めるものから取り組んでいきたいと考えております。ご参加いただいた皆様、ご多忙のところ、また殺人的な暑さの中、ご参加頂き誠にありがとうございました。



やぐら・北花山行事予定表

やぐらの家

9月9日

映画上映会「あ、野麦峠」
明治の富国強兵策を支えた健気に生き抜いた女工たちの生活を描いた不屈の青春群像劇です。
涙なしには見られない70年代を代表する感動大作です。

9月23日

毛糸の動物作り
最近恒例になってきた女子の大好きな小物作りです。包括スタッフがお手伝いしますので、ご安心を！

北花山元気倶楽部

9月6日 粘土細工 (テーマは自由)

9月13日 敬老パーティー

9月20日 ためになるお話
(詳細は内緒ですが、むちゃくちゃためになることは請け合いです・まだ決まってない訳ではありません)

9月27日 大正琴演奏会
みんなで一緒に秋の歌を歌いましょう





行事カレンダー

カレンダーの各行事の説明



1日(木)	①柳田邸横私道
2日(金)	②みどりの径
3日(土)	③六兵卫池公園
4日(日)	
5日(月)	④洛和グループホーム山科鏡山
6日(火)	⑧北花山
7日(水)	⑦かもと
8日(木)	①柳田邸横私道 ⑤別所町
9日(金)	②みどりの径 ⑩やぐらの家
10日(土)	③六兵卫池公園
11日(日)	
12日(月)	④洛和グループホーム山科鏡山
13日(火)	⑧北花山
14日(水)	⑨みささぎ
15日(木)	①柳田邸横私道
16日(金)	②みどりの径
17日(土)	③六兵卫池公園
18日(日)	
19日(月)	④洛和グループホーム山科鏡山
20日(火)	⑧北花山
21日(水)	⑦かもと
22日(木)	①柳田邸横私道 祝日のため別所町お休み
23日(金)	②みどりの径 ⑩やぐらの家
24日(土)	③六兵卫池公園 ⑥日ノ岡
25日(日)	
26日(月)	④洛和グループホーム山科鏡山
27日(火)	⑧北花山
28日(水)	⑨みささぎ
29日(木)	①柳田邸横私道
30日(金)	②みどりの径

公園体操

音楽に合わせて行う20分ほどの簡単な体操です。申し込みも不要ですので、どなたでもお気軽にどうぞ。雨天の場合は中止になります。「のぼり」が開催の目印です。

会場名	開催日時	費用	備考
①市田公園／柳田邸横私道	毎週木曜日 午前9時30分	無料	6月から9月までは①の会場は市田公園から柳田邸横の私道に会場が変わっています。ご注意ください。
②みどりの径	毎週金曜日 午前9時30分	無料	
③六兵卫池公園	毎週土曜日 午前9時30分	無料	
④洛和グループホーム山科鏡山	毎週月曜日 午前9時30分	無料	

元気倶楽部

京都市の筋トレ指導者養成講座を終えられたボランティアさんの指導による室内で行う軽い運動です。時間は1時間30分程。寝たきり予防のため、一緒に汗を流しましょう。**水分とタオルをお忘れなく**

名称	会場	開催日時	費用
⑤別所町元気倶楽部	別所町自治会集会所	第2、4木曜日 午前10時	無料
⑥日ノ岡元気倶楽部	高齢サポート日ノ岡	第3土曜日 午前10時	無料
⑦かもと元気倶楽部	こんこう会館	第1、3水曜日 午後2時	100円
⑧北花山元気倶楽部	北花山公会堂	毎週火曜日 午後2時	200円
⑨みささぎ元気倶楽部	洛和ホームライフみささぎ	第2、4水曜日 午前10時	無料

***お持ち帰り工作等を行なった際には100円追加で頂くことがあります。**

ふれあい空間

おいしいコーヒーなどの飲み物を頂きながら、よもやま話に花を咲かせます。愚痴でも自慢でもドンと来い!!健康についてのお話や映画上映会などイベントも盛りだくさんです。

名称	開催日時	費用
⑩やぐらの家	第2、第4金曜日	100円

公園体操以外の事業は雨天の場合も原則実施しますが、朝9時の時点で**台風の接近等による警報が発令されている場合はお休みとします**ので、ご注意ください。
電話での実施の際は当日朝9時から対応しています。その他、ご不明の点がありましたら当センターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

高齢サポート・日ノ岡
京都市日ノ岡地域包括支援センター

Tel : (075) 595-5575
Fax : (075) 582-6087

E-mail : hinooka.h@ryokujukai.com



山科警察署で認知症サポーター講座を開催致しました



この紙面でも幾度となく書いておりますとおり、高齢化の進展、特に75歳以上の後期高齢者の方の増大により、「認知症」が社会的な問題として大きく取り上げられるようになってきました。

この認知症の方の増大により、近年連携の必要性を強く感じるようになってきたのが警察です。

高齢者の虐待通報などがあれば包括が窓口となって、区役所支援課、場合によっては警察とも連携しますし、万引きを繰り返す認知症の高齢者などに対しては、お巡りさんも支援チームにはいつてもらったりすることもあります。また、認知症の高齢者は振り込め詐欺などの被害に会うことも多く、そういった場合にも情報提供したり捜査してもらったりします。

中でも最近特に増えているのが、認知症高齢者の行方不明時における連携です。

行方不明になった高齢者を捜索する際は当然に連携しますし、また、警察で認知症高齢者を保護した後の引渡しなど多くの機会に関わることが増えてきました。

そこで、今後の連携の機会の拡大に備えて、山科区の5箇所の地域包括支援センター合同で山科警察署のお巡りさんを対象に去る7月の暑い日に3回に分けて認知症サポーター講座を開催いたしました。



本来の本講座の目的は市民一人ひとりに認知症の正しい知識をもってもらい、差別や偏見を排除して認知症になっても住み続けられる地域を作っていくことなのですが、今回は一歩進めて、お巡りさんに「地域包括支援センター」はどういう目的を持った組織であるかを理解してもらい、連携を促進すること、そして、街で認知症と思しき高齢者が1人いるのを発見したとき、警察官としてどう対応したらよいかということを理解してもらうことを目的に講義や、寸劇など行ないました。大変な熱意で皆さん真剣に聞いて下さいました。警察官の皆様、今後とも誰もが住み続けられる地域を作るため連携して参りましょう。今後ともよろしくお願いたします。



地域のみなさんとリレートーク!!!



今回は本年度から鏡山学区社会福祉協議会会長に就任された内海敏会長です。丁度地域包括支援センターが設置された当時間も鏡山学区社協の会長をされており、今回は二度目の就任となります。地元鏡山で農業に従事しておられ、おいしい野菜を作って先日は元気倶楽部に差し入れして下さいました。いつもありがとうございます。

「地域福祉」という言葉がさげばれて久しいですが、元々「遠くの親戚より近くの他人」「向こう三軒両隣り」など、ご近所さんとの付き合いの中で自然に気配りや気遣い、また少しお節介なおばあちゃん、ちょっと恐いおっちゃんがいる、お年寄りをいたわり、子どもたちを見守ってきたものです。

それが時代の流れと一言で片付けられてご近所づきあいが希薄になり、地域の活動に関心を持たない世帯、町内会にすら入らない世帯が増え、また古き良き伝統・慣習でもある地蔵盆やお祭りといったものが敬遠され折角のコミュニケーションのきっかけも見逃しています。

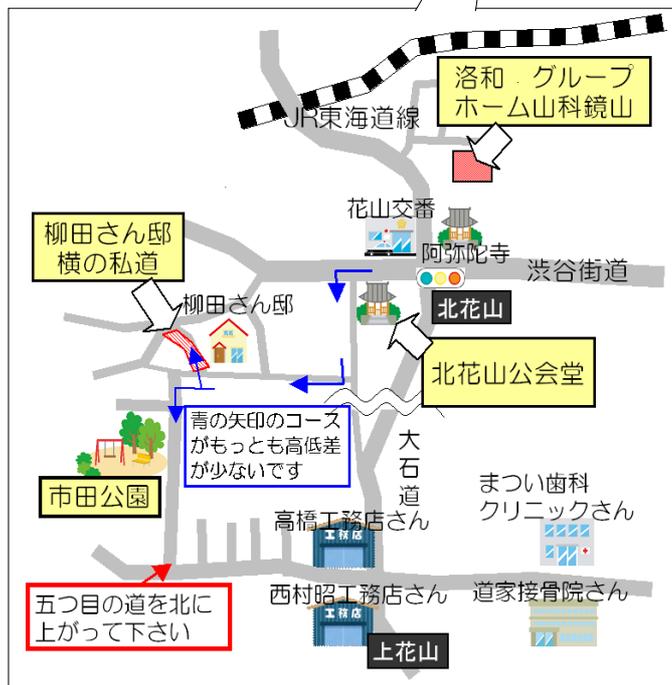
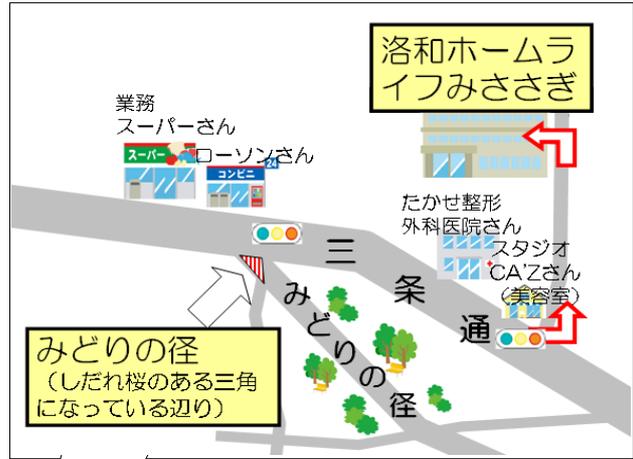
そんな現況下、日ノ岡地域包括支援センターは鏡山学区と陵ヶ岡学区を担当エリア、すなわち花山中学校区ということで、両学区の社会福祉協議会はもとより、自治連合会・各種団体とも常に連絡を取り合い、地域福祉を進める船頭さんの役目を担っています。

これからますます「地域のことは地域で守る、育てる、進める」すなわち地域力が必要になります。あるときはお世話する。あるときは、お世話してもらう。一人ひとりが出来ることはして、出来ないことは遠慮せずにしてもらう。そんな地域にしていきたいものです。



日ノ岡 地域支援事業 元気マップ

各会場のおおまかな地図です。
お越しになる際にご参照下さい。



最新情報はフェイスブックで絶賛更新中です。
「高齢サポート・日ノ岡」で検索してみてください。
パンダのマークが目印です。